



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2025 年 4 月 11 日(金)

No.1

平和を強く希求する―戦後 80 年を覚えて

今年、日本は戦後 80 年の節目の時を迎えます。太平洋戦争や第二次世界大戦は、学生の皆さんにとっては遠い過去の歴史だと思いますが、しかしまた、歴史の学びを通して、戦争の悲惨さを多くの痛みと共に共有していると思います。そして二度と戦争をしてはならないという思いは、わたしたちの共通の思いではないでしょうか。しかし、今の世界情勢を顧みるとき、改めて平和を強く希求せざるを得ないように思います。

今の世界情勢を顧みるとき、私は 1 冊の本を思い出します。それは、アメリカの日系人の歴史学者 F. フクヤマという人が書いた『「信」無くば立たず』という本です。この原題は『トラスト(信頼)』という題で、1995 年に出版された本です。国家でも企業でも個人でも、成功するためには「信頼」が最も大切であり、21 世紀の繁栄はこの「信頼」の確立にかかっていることを論じたものです。この本は、今、逆説的な意味で 21 世紀を予言する本となっているのではないのでしょうか。信頼が失われ、混乱に陥っているのが、今の世界情勢ではないのでしょうか。そうであるならば、それを克服し、平和を実現するために必要なことは、この信頼を、どんなに困難であっても構築していくことなのです。そしてそれは、何よりも聖書が語る世界でもあるのです。聖書では、以下の言葉が示すように、平和をもたらすのは神です。そしてこの神に信頼し、また人々が相互に信頼する中で、平和が実現されていくのです。

「主[神]は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。」(イザヤ書 2:4 / 国連本部の庭にあるモニュメントに、この言葉が刻まれています)

(キリスト教センター所長 菊地 順)

2025 年度年間聖句

あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。

(詩編 55 編 23 節)

全学礼拝期間について

2025 年度春学期の全学礼拝は、下記の日程でチャペルにて行っています。毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期 / 4 月 15 日(火)～7 月 25 日(金)

※詳しい情報はキリスト教センターホームページをご確認ください。

スマホでこちらの QR コードを読み取ってください→



イースター礼拝のご案内 4 月 22 日(火)

イースターとは十字架におかかりになった主イエス・キリストが、3 日目に復活されたことを記念する祝祭です。どうぞ全学礼拝にいらしてください。



聖学院教会の礼拝・祈祷会のご案内

毎週日曜日 10 時 30 分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。

毎週木曜日 18 時 40 分から緑聖ホールC室にて祈祷会を行っています。

どなたでも自由にご参加ください。

主の祈り

天にましますわれらの父よ

ねがわくはみ名をあがめさせたまえ

み国をきたらせたまえ

みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を今日も与えたまえ

我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく

我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず

悪より救い出したまえ

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



★ チャペルでの全学礼拝時には以下について
ご協力をお願いいたします ★

- * 席は詰めすぎずに着席
- * 起立での讃美歌の歌唱、主の祈りの唱和
- * 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください。

4月15日(火)

奨励 小池 茂子
(聖学院理事長・大学学長)
司会 菊地 順
奏楽 村上 野花
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 85 番 1、2 節
聖書 ヨハネによる福音書
21 章 3～9 節
(新約 P.211)
祈禱
奨励 「岸に立つイエス」
祈禱
讃美歌 85 番 3、4 節
主の祈り
後奏

4月16日(水)

司会・奨励 柳田 洋夫
(人文学部チャプレン)
奏楽 相川 徳孝
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 312 番 1、2 節
聖書 出エジプト記
16 章 13～18 節
(旧約 P.120)
祈禱
奨励 「この世に何を遺すか」
祈禱
讃美歌 312 番 3 節
主の祈り
後奏

4月22日(火)

— イースター礼拝 —
司会・奨励 菊地 順
(聖学院院長・キリスト教センター所長)
奏楽 渡辺 善忠
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖書 ルカによる福音書
24 章 1～9 節
(新約 P.159)
祈禱
聖歌隊による賛美奉獻
「喜びの復活祭」
奨励 「キリストの復活
— 信じる人に —」
祈禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後奏

4月23日(水)

司会・奨励 木村 太郎
(心理福祉学部チャプレン)
奏楽 山田 志帆
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖書 ヨハネによる福音書
20 章 24～29 節
(新約 P.210)
祈禱
奨励 「見ないで信じる」
祈禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後奏

4月17日(木)

司会・奨励 洛雲海(ナグネ)
(政治経済学部特任チャプレン)
奏楽 ングワー路津子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖書 マタイによる福音書
16 章 24 節 (新約 P.32)
祈禱
奨励 「十字架」
祈禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後奏

4月18日(金)

奨励 赤田 直樹
(聖学院みどり幼稚園園長・チャプレン、
聖学院教会牧師)
司会 柳田 洋夫
奏楽 山田 志帆
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 312 番 1、2 節
聖書 ガラテヤの信徒への手紙
6 章 14～16 節
(新約 P.351)
祈禱
奨励 「大切なのは、
新しく創造されること」
祈禱
讃美歌 312 番 3 節
主の祈り
後奏

4月24日(木)

奨励 宮本 悟
(政治経済学科教授)
司会 木村 太郎
奏楽 清水 貴子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖書 マルコによる福音書
15 章 14 節 (新約 P.95)
祈禱
奨励 「正義は人間を
最も残虐にさせる」
祈禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後奏

4月25日(金)

奨励 倉橋 基
(経理課)
司会 柳田 洋夫
奏楽 山田 志帆
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 361 番 1、2 節
聖書 フィリピの信徒への手紙
1 章 15～21 節
(新約 P.361)
祈禱
奨励 「生きるとはキリストである」
祈禱
讃美歌 361 番 3、4 節
主の祈り
後奏